

カチオン系セメント下地処理材 SKカチオンクリート舗装用 施工要領書

四国化成の製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

末永くご愛用いただくために、この「施工要領書」をよくお読みいただき、正しい施工をお願いいたします。

- 施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと、不具合発生の原因となりますことがあります。

おことわり

1. 塗りに強く触れると肌を傷つけることがありますので、ご注意ください。
2. 天然の土、砂を使用していますので、ロットにより多少の色違いを生じることがあります。

安全に関する注意事項

- 製品の特性を十分にご理解いただき、正しくかつ安全にご使用いただくために、次の事項につきまして、ご遵守願います。
- 詳細な内容については、安全データシート (SDS) をご参照ください。
 1. 目、皮膚などへの接触を防ぐため、適切な保護具 (手袋、長靴、保護メガネ、防塵マスク等) を使用してください。
 2. 開封時及び開封後は、飛散しないように気を付けてください。
 3. 目にはいった場合には、多量の水で洗い、医師の診断を受けてください。
 4. 誤って飲み込んだ場合には、ただちに医師の診断を受けてください。
 5. 吸引した場合には、新鮮な空気のある場所に移し、水又は温水でうがいをさせ、状況に応じて医師の診断を受けてください。
 6. 皮膚に付着した場合には、すぐに水で洗い流し、必要な場合は医師の診断を受けてください。
 7. 施工時にボンド臭がある場合には換気を行ってください。
 8. 作業後は手を洗い・うがいをしてください。汚れた作業服は洗濯してください。
 9. 空容器の処理は、可燃物・不燃物に仕分けして産業廃棄物処理業者に依頼してください。残さ・残液は下水・河川・池・井戸・地下水などを汚染する恐れがある場所には廃棄しないでください。

保管に関する注意事項

1. 直射日光の当る場所や湿度の高い場所、高温(30℃以上)または低温(5℃以下)での製品の保管は避けてください。
2. 開封後は、早めにお使いください。
3. 有効期限は、製造年月日より5ヶ月です。

施工上の注意事項

1. 塗り付けは、平滑になる様に丁寧に行ってください。後での仕上げ・鏝ムラ直しは、困難です。
2. 混練りした材料の可使用時間は、30℃で約30分・10℃で約60分が目安です。
3. 塗り厚が3mm以上になる場合は、2度に分けて施工してください。
4. 養生期間は、約1日～2日程度です。（養生期間は、養生シートの使用をお勧めします。）
5. 使用温度範囲は、5℃～35℃です。
6. 降雨・降雪が予想される場合もしくは降雨降雪時は、施工できません。
7. 添付の混和液以外のものは、絶対に混入しないでください。
8. 施工後は、乾燥が早いため、道具・容器類を速やかに水洗いしてください。
9. 完全乾燥してから上塗材を施工してください。
10. 施工後、硬化するまでに気温が0℃以下になる恐れがある場合は、施工を避けてください。

下地に関する注意事項

1 適応下地

- コンクリート ●水系塗料旧塗膜面 ●旧タイル面
- セメントモルタル ●溶剤系塗料旧塗膜面

■接着しない下地

- シリコン系・フッ素系塗膜面 ●FRP面 ●プラスチック類
- アルミニウム ●撥水材 ●ワックス

2 下地の状態について

- モルタルなどの浮きが見られる場合は、ハツリ落として補修モルタルなどであらかじめ補修してください。
- レタンス・油污れ・鉄サビ・その他表面の汚れがある場合や、離型剤・シリコン・フッ素・サビ止め塗料などが塗布されている場合は、サンダー・ワイヤーブラシ・ポリッシャーなどで除去してください。
- 夏期炎天下（30℃以上）の場合、下地に打ち水すること、又は日陰から施工することを推奨します。
- 不陸部・ジャンカ・段差・クラックなどは、補修モルタルなどであらかじめ補修してください。

3 錆について

- 錆の恐れがある場合は、錆止めを施しておいてください。
- 錆が発生している場合は、錆を除去した後に錆止めを施しておいてください。

4 白華について

- 白華が発生している場合は、白華を除去してください。

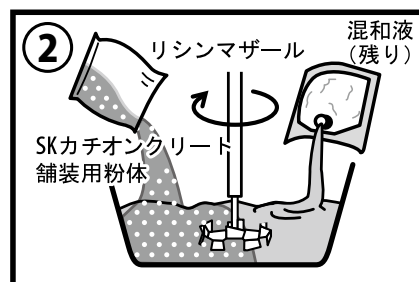
施工手順

練り方



混和液1袋(4.5kg)/約10㎡

プラスチック容器に混和液の8割(3.6kg)を入れてください。



SKカチオンクリート舗装用の粉体を全量入れて、ママコが無くなるまでリシンマザールで攪拌し、残りの混和液を加えて、塗りやすい状態まで練り上げてください。

- 吸い込みのない下地(鋼板、タイルなど)の場合はやや硬めに、吸い込みのある下地(旧モルタルなど)の場合はやわらかめになるように、残りの混和液で調整してください。
※攪拌後、約3～5分後に適度な粘度になります。
- 混練りをした材料は、なるべく早く使用してください。(30℃で約30分、10℃で約60分が目安)
- 水は、絶対に使用しないでください。
- 仕上げに際しては、水打ちはしないでください。

塗り方

- ステンレス鏝で1.0～1.5mm厚を目安に均一に塗り付けます。

製品改良のため、予告なしに製品の一部及び本説明書の内容を変更することがありますのでご了承ください。